

岐阜県立土岐商業高等学校

学 校 長 林 宏 一 郎

学校所在地 土岐市土岐津町土岐口1259-1 電話0572-54-1291

1 会議の名称 岐阜県立土岐商業高等学校評議員の会（第1回）

2 会議の構成（敬称略）

委員	大 竹 章 文	本校育友会元役員
	黒 田 孝 二	東海旅客鉄道株式会社土岐市駅長
	籠 橋 恭 子	土岐地区更生保護女性会理事
	河 野 公 洋	岐阜聖徳学園大学経済情報学部 大学院経済情報研究科教授
	森 泰 章	土岐市土岐口財産区議長

学校側	校 長	林 宏 一 郎
	教 頭	正 村 達 裕
	事 務 長	長 尾 健 児
	教 務 主 任	林 勇 二
	生徒指導主事	澤 野 敏 勝
	進路指導主事	高 田 昌 史
	教 務 部 広 報 (記録)	前 田 卓 也 水 野 光 芳

3 会議の目的

学校運営や教育活動等について地域の有識者や関係機関・団体等の代表者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進し、生徒の健やかな成長を図る。

4 会議の開催 日 時 平成25年6月24日(月) 13:30~15:30

場 所 土岐商業高等学校校長室

出席者 委員5名 学校側8名 計13名が参加

* 学校長の挨拶、5限目の授業参観を実施、自己紹介後、本校の教育について説明をして、意見交換を行った。

5 会議の概要

テーマ（１）本校の教育について（平成２５年度教育の重点）

各分掌（教務部、生徒指導部、進路指導部）より学校運営についての説明を行った。
その主な内容は下記のとおりである。

（１）教務部

①方針

- ・基礎的・基本的な学力の定着
- ・積極的な広報活動の展開
- ・特色ある学校・学科創りの推進
- ・校務の効率化と情報の共有化

②重点

- ・家庭学習の習慣化について
- ・生徒生活実態調査について

③各種検定・資格取得の状況について

④広報活動の紹介

（２）生徒指導

①方針

- ・各学年団との連携強化による全校職員での指導体勢の強化
- ・生徒の変化を見逃さず、“プラス一言”の声かけ指導の推進展開
- ・各教科における「授業のなかでの生徒指導」の再点検と工夫

②重点

- ・交通安全指導
- ・保護者の方々との連携の推進
- ・生徒理解の深化
- ・生徒の規範意識の高揚と問題行動の未然防止
- ・「遅刻防止」「挨拶」「身だしなみ」の基本的な生活習慣の確立

③生徒指導部の活動の紹介

④部活動成績紹介

（３）進路指導部

①方針

- ・生徒一人ひとりが主体的に進路を決定できる能力や態度の支援・育成

②重点

- ・土岐商WEP（１年生、２月）
- ・難関な企業や公務員、大学などの受験に関する奨励、支援
- ・就職や進学状況に応じて補習や検定試験の支援
- ・有効求人確保できるよう、企業への働きかけ

③平成２４年度の進学・就職状況について

- ・医療系の進学先にも対応できるよう支援をしていきたい。

テーマ（２）意見交換・質疑応答

- 意見 1 PCのOSがWindowsXPで、Wordも2002を使用していたが、かなり古いと思うので生徒たちが卒業後進学先や就職先ですぐに対応できるように、入れ替えをしてはどうか。
- 返答 1 育友会からは予算を出せない。県への予算を出してもらおうよう要求しているがなかなか予算が下りてこないという状況にあるが、引き続き県への要求をしていきたい。
- 意見 2 交通安全講話や自転車安全指導を行っているが、土岐商生の自転車マナーがあまりよくないと思う。具体的には並列走行や携帯電話を使用しながらの走行などである。自転車マナーについてもっと指導を行ってはどうか。例えば他校では警察署の方を招いて指導を行っているが、実施してみてもどうか。
- 返答 2 交通安全講話や自転車安全指導を行っているがなかなか改善していかない。今年度は交通事故が例年に比べて多いという現状である。現在、自動車学校の方を招き交通ルールの指導をしていただくよう検討している。
- 意見 3 土岐商業の生徒が妻木川や道路の清掃は見ているがとても気持ちがいい。是非、今後も続けて行ってほしい。
- 意見 4 JRを利用する土岐商生の乗車マナーはとてもよい。
- 感想 5 授業参観では、1年生の英語の授業を見させていただいた。オールイングリッシュの授業はとても興味深かった。
- 感想 6 土岐商生の挨拶は見ている、とても気持ちがいい。
- 質問 7 MSリーダーズ（マナーズ・スピリット・リーダーズ）の目的、どのような生徒が参加しているのか。また、年間の活動は何回あるのか。
- 回答 7 MSリーダーズはボランティアの精神を養うことを目的に活動している。本校では現在97名が年間20回ほどMSリーダーズとして活動をしている。参加は生徒会、部活動単位でおこなっている。
- 質問 8 部活動は1週間にどれぐらい活動をしているのか。
- 回答 8 部活動によって異なるが多くの部活動では週一回は休みを入れるようにしている。
- 質問 9 来年度のクラス数はどのようになるのか。また、今後はどうなっていくのか。
- 回答 9 来年度は未定。将来的にはこの地区の中学生の人数が減少傾向にあるので、学校1校分の人数が減少する見通しである。
- 質問 10 今年度から英語の授業は全学年オールイングリッシュで行っているのか。また、就職試験などで英語のコミュニケーション能力を問われることはあるのか。

回答 10 今年度の入学生から新課程が適用されます。2，3年生については旧課程にあたるので従来どおりの授業形態となります。また、今現在は就職試験において英語のコミュニケーション能力を問われることはありません。

6 会議のまとめ

評議員のみなさまには、お忙しいなか、本校のためにお時間をおさきいただき、授業参観や会議に参加いただき、かつ建設的なご意見、提言をいただきありがとうございました。

挨拶や電車の乗車マナー、MSリーダーズの活動について高い評価を得ることができました。しかし、評議員の方々からご指摘いただいたように、自転車のマナーが生徒たちに十分定着していないようなので、今後、改善をしていきたい。そして、評議員の方々の意見を参考に特色ある学校づくりを推進していきたい。